

6 本時の展開

本時の目標	個人の研究テーマによって得たアイデアをもとに、他者の意見を取り入れながら地域の方に情報発信をするためには実際に何をすればいいか具体的に考える。
観点別評価規準	仮説を立て、検証方法を考え、計画を立案することができる。 〈学習方法に関すること〉【情報活用力、行動力】
準備物	自助・共助・公助の掲示物、0～2次防災の掲示物、ワークシート タブレット

学習の展開

学習活動	生徒の意識の流れ	指導上の留意事項	評価規準および評価方法
導入 (5分) <p>1. 課題をつかむ (1) 今までの学習を振り返る。</p> <p>(2) 自助・共助・公助についてまとめる。</p> <p>(3) 0～2次防災についてまとめる。</p> <p>(4) 避難所生活の質を上げるためにすべきことを考える。</p>	<p>・1年生の時、フィールドワークで地域の方にお世話になったから、地域の方のために何か還元できることをしよう。</p> <p>・9/1（関東大地震の日）の避難訓練のあと、高知県防災砂防課の冊子で自助・共助・公助について確認したな。</p> <p>・起震車体験は“自助”で、心肺蘇生法は“共助”かな。</p> <p>・今まで考えてきたのは0次防災か。1次防災が避難訓練なら、2次防災で何ができるのかな。</p> <p>・避難所について知らないこと、不便なことは何かな。</p>	<p>・高知県土木部防災砂防課の『犠牲者ゼロを目指す対策Mission「0」PROJECT 知って良かった！！あなたの大切なものを土砂災害から守るために』の冊子をポートフォリオから取り出して見るよう助言（T2）。</p> <p>・9月にやった、『災害エスノグラフィー』で、東北の中学生がどんな気持ちだったか思い出し、私たちが事前にできることは何かを考えるよう助言（T2）。</p>	

【学習課題】 避難所生活の質を上げる方法を考え、地域に発信するためにはどうしたらいいのだろう。

<p>展開 (計35分)</p>	<p>2. 自分の考えをもつ。 (1) 地域に発信する内容を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各教室に何人寝られるのか調べよう。 ・大切だと言われる「水・トイレ」はどうか確保できるのか調べよう。 ・防災室には何がどのくらいあって、何日生活できるのかな。 ・一人二畳分のスペースを確保したら、どんな生活ができるかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の立ち上げは学校にいる、先生と生徒です。そして避難所運営は地域の方と生徒です。中学生が橋渡しの役割をしなくてはならない、重要なポジションであることを伝える (T2)。 		
<p>(5分)</p>	<p>(2) 避難所生活の質を上げるために何が必要か考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・光があると安心だけど、どうしたらいいかな。 			
<p>(5分)</p>	<p>(3) これから私たちが何を調べ、どんな活動をすればよいか考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易トイレ用腰掛を披露するには… ・防災ラジオを設営するには… 			
<p>(15分)</p>	<p>3. 班で共有し、アイデアを絞りこむ。 (1) 班員の考えを全て出し、意見交流を通して、班の意見を2つまでに絞りこむ。 (2) タブレットにかきこむ。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットに班の意見カード2枚分を書き込み補助をする。2枚だけ提出するよう促す (T1・T2)。 	<p>他②</p>	<p>観察による評価 (行動観察)</p>
<p>(10分)</p>	<p>4. クラスで共有し、アイデアを3つに絞りこむ。 (1) タブレットの意見カードに良い点、課題点を書きこみ、意見交換する。 (2) どの調査や活動がふさわしいか検討し、クラス内で3つに絞りこむ。その3つだけを提出する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットに他の班の意見が入ってくるので、それぞれのカードの意見を読んで、クラスで3枚に絞るよう声がけする (T1・T2)。 	<p>他②</p>	<p>制作物による評価 (タブレットの意見カード) ※授業後、ワークシートによる評価も行う。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>対話的な学び</p> </div>					

まとめ (計10分)	5. 意見カードを提示し、今後の活動の確認をする。 (1) 決まった3つのアイデアを見て、クラス全体で妥当性を確認する。 (2) アイディアは学年でもちより、防災リーダーが各班に振り分けて今後の活動につなげることを知る。	深い学び		他②	観察による評価 (行動観察)
		<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで決めたことが、地域のためになるのならうれしい。 ・1次防災の避難訓練みたいで、2次防災の「避難所訓練」はできないのかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板に意見カードを提示する (T2)。意見カードに書かれている良い点・課題を示し、クラスとしてのアイデアの妥当性をクラス全体で検討するよう促す (T1)。 ・東北震災で被災された方からの話をもとに、深化を図り、地域の方への発表につなげるよう助言する (T2)。 		